

まちの話題いろいろ

地域全体で支えることが大切

12月12日（土）、認知症町民公開講座を町民会館で開催し、約300人が参加しました。

講座では北海道でグループホームを運営する武田純子さんによる講演があり、地域ぐるみで認知症対策に取り組むことが大切であること、認知症のタイプ別での症状や対応の仕方が異なることを話され、参加者は、時折メモをとるなど、熱心に聴いていました。



高齢者叙勲受章

12月25日（金）、小野浩一さん（下笠）の叙勲伝達式が、町役場で行われました。

小野さんは、昭和20年に教員生活を始めてから、郡上郡白鳥町立那留小学校長、池辺小学校長を歴任され、また退職後には養老幼稚園長、笠郷公民館長を務められたことが評価され、今回の受章の運びとなりました。

小野さんは「皆さんのおかげで受章できました。今まで出会った方に感謝します」と話されました。

初日の出見えました

1月1日（祝・金）、養老公園芝生広場に初日の出を見ようと町内外から約350人が集まりました。

一昨年は小雨、昨年は雪により、初日の出を拝むことができませんでした。今年、天候に恵まれ、1年の始めを告げるにふさわしい初日の出を拝むことができ、集まった人からは太陽が顔を現すとともに、歓声が上がっていました。



清しい気持ちで歩く

1月1日（祝・金）、日吉・室原地区で毎年恒例の「第40回元旦歩け歩け大会」が開催されました。

今年、子どもから大人まで約300人が参加し、垂井町の南宮大社までの道のりを長蛇の列を作りながら、元気いっぱい歩きました。南宮大社に到着した皆さんは、今年1年が安全に暮らせますようにと祈願しました。